

スポーツツーリズムの取組の現状報告 (H29の取組についての進捗・最近の取組についての共有事項)

H29年度取組

- カヤック・自転車・登山等の人力のみで海から山の頂上を目指し大自然を楽しむ環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」を地域と協働で開催している。
- イベントだけではその時だけのツーリズムになってしまうため、素晴らしい環境を持つ地域に人が繰り返し訪れるような仕組みづくりを行うために、スローでエコな旅「ジャパンエコトラック」を推進している。
- 各地域に受入体制の整備を提唱するとともに、ジャパンエコトラック登録エリアを統一フォーマットのMAP等で発信するプロモーションを行っている。
- 器具の輸送やサインの整備等、受入環境整備については異業種とも連携して取り組んでいきたい。
- カヤック・自転車・登山等の人力のみで海から山の頂上を目指し大自然を楽しむ環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」を地域と協働で開催している。
- イベントだけではその時だけのツーリズムになってしまうため、素晴らしい環境を持つ地域に人が繰り返し訪れるような仕組みづくりを行うために、スローでエコな旅「ジャパンエコトラック」を推進している。
- 各地域に受入体制の整備を提唱するとともに、ジャパンエコトラック登録エリアを統一フォーマットのMAP等で発信するプロモーションを行っている。
- 器具の輸送やサインの整備等、受入環境整備については異業種とも連携して取り組んでいきたい。



現状

①最新の進捗状況

- 「SEA TO SUMMIT」は今年度は全国12会場で開催予定。
- 「SEA TO SUMMIT」にパラチャレンジ部門を新設し、障がい者など幅広い方が参加できるルールを設けました。
- 「SEA TO SUMMIT」大雪東川大会では、JAL様がパクツアーを発売していただきました。
- スローでエコな旅「ジャパンエコトラック」は、新ルートとして三重、宮城県南浜街道が追加となり16エリアに広がっています
- ジャパンエコトラック阿蘇にて、ルートを利用したイベント「ライドイン阿蘇」を3月と12月開催。
- ジャパンエコトラックいしかわ里山里海ルートではプロモーションビデオを作成やスタンプラリーを実施するなどPR活動を行っています。
- 「ライドイン阿蘇」ではJALが発表された自転車輸送用受託手荷物専用ボックス「SBCON」を活用したツアーを検討しています。

※1ページに収まらない場合は本ページにも記載ください。

②官民連携協議会参加企業（自治体を含む）間の連携にて
取組可能なアイデア

- 大物ギアの運搬・・・JAL、ANA、JR
- アウトドアスポーツツーリズムに適した宿・・・プリンスホテル
- アウトドアトランスポーター アウトドアをより快適に楽しむことができる車・・・SUBARU
- サイクリングイベント、ガイドの養成・・・ウイズスポ
- JETプロモーション（SNS、写真、動画）・・・フェイスブック（インスタグラム） グーグル（ユーチューブ）